

流域で暮らしていく子どもたちのために 水防災・流域治水学習のご紹介

日々、私たちは川の恵みを受けながら生活をしています。

しかし、川は大雨により、生活を脅かすこともあります。

例えば、子どもたちの登下校中に、ゲリラ豪雨などにより、通学路が浸水すること考えられます。大雨が降った時の危険について学習することは、子どもたちの命を守ることに繋がります。

近年、全国各地で大規模な豪雨災害が発生しています。

このような自然災害から命を守るためには、一人ひとりが災害時に適切な避難行動をとることが大切です。

また、水害や命を守るための取組を知り、活かし、さらなる災害の激甚化に備えるには、「流域」の概念を知り、児童自身をふくむ「流域のあらゆる人々」による協働の取組（＝流域治水）への理解と実践が必要です。

そこで国土交通省では、防災・河川環境教育の拡充の取組を強化しています。

防災学習で子供と地域を守る STEP 1

児童自身が「自分の命を守る」ことを学ぶ



幼少期からの防災教育は、自然災害に対する、「心構え」や「知識」を備えた個人を育成することに効果的です。普段の学校の授業に取り入れ、児童にとって、「防災」をより身近な存在にしていくことが重要です。

防災学習で子供と地域を守る STEP 2

家族や地域の人へと伝える



学校で防災教育を実施することで、児童から家庭、地域へと、防災の知識や意識が浸透していくことも期待されます。

国土交通省で防災教育の取組を強化する背景

平成27年9月 関東・東北豪雨にて、河川の堤防が決壊などにより、浸水戸数は約一万棟、孤立救助者数は約四千人となる等、甚大な被害が発生しました。

これを踏まえて、「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について」が答申され、

「施設の能力には限界があり、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」へと意識を変革し、社会全体で洪水に備える必要がある

という考えが示されました。これを受けて、国土交通省では「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定、様々な減災の取組を推進・加速化させるための法改正や各種取組を進めています。

これら取組の1つが「教育委員会等との連携による、防災教育の充実・支援等の取組強化」であり、従来より実施されている学校における防災教育を、より円滑に実施・さらに充実させていくために、この支援の取組を活用いただきたいと考えています。

教材セット

① 副読本 みんなで取り組もう 土岐川・庄内川の流域治水 (上流域編 ・ 中流域編 ・ 下流域編)



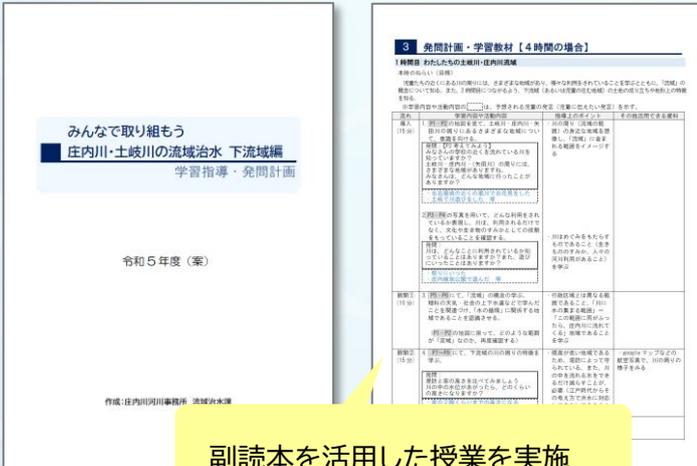
児童向けの副読本です。
授業時に使用するテキストとして、自主学習用の読み物として活用できます。
タブレットでも閲覧できるデジタル版も準備予定です。

② 教員用ガイド (上流域編 ・ 中流域編 ・ 下流域編)



副読本を活用した授業や、自主研究を実施する際の
・指導ポイント
・発問計画・説明案
・関連情報(活用できる動画やワークシート、関連webサイト等)
・関連する教科・単元
を掲載しています。

③ 学習指導・発問計画 (上流域編 ・ 中流域編 ・ 下流域編)



副読本を活用した授業を実施する際の、授業の流れ(案)として、4時間用・2時間用を掲載しています。

④ ワークシート (上流域編 ・ 中流域編 ・ 下流域編)



副読本のP25「おうちの人と調べてみよう」で、活用することを想定したワークシートです。授業で表面のハザードマップの見方の確認をし、その内容と裏面(避難の仕方について)を家族と確認するなどの使い方ができます。

⑤ 授業用資料

資料01 地域特化資料（例：昔はどんなところだった？）

資料02 水害へのそなえに取り組む人々

資料03 流域治水の取組紹介



資料01は、副読本P20, 21に関連して、地域の土地の成り立ちや水にまつわる地名などについて、紹介する資料です。

地域に特化した資料で、順次追加していく予定です。



資料02は、副読本P32, 33に関連して、水害へのそなえに取り組む活動や人々について、クイズ形式で、考え・表現を促すための資料です。
4年生の社会科「自然災害から人々を守る活動」で、本資料のみを参考資料として活用することもできます。



資料03は、副読本P34に関連して、流域治水の取組（効果）について、クイズ形式で、考え・表現を促すための資料です。

授業での活用方法（案）

- ✓ 本教材の対象学年は4年生～6年生を想定しています。
- ✓ 自主学習・自主研究に活用する際には、「考えてみよう」「もっと知ろう」などのコーナーを学習テーマとすることができます。関連するwebサイトへのリンクで学びを深めたり、自ら考えたり、調べたりすることができます。また、副読本に記載されていないその他関連する情報サイトなどを「教員用ガイド」に記載しており、児童の理解度や深度化の程度に応じて、先生の判断で追加提供資料として提示できるようにしています。
- ✓ 理科、社会などの教科では、各単元の授業において、関連する写真や資料として部分的に活用することも可能です（教員用ガイドや本資料P4～15の「教材に関連する教科・単元」を参照ください）。
- ✓ 総合学習などの防災授業として、副読本にそった授業に活用することも可能です（右は授業の構成イメージ）。

1 時限目
めあて：川のみぐみ、この地域と川にかかわる「とくちよう」をかんがえよう
学習ポイント 【 】は副読本のページ
<input type="checkbox"/> [p.1-2] 川の周りの身近な地域を想像し、「流域」に含まれる範囲をイメージする <input type="checkbox"/> [p.3-4] 川はめぐみをもたらすものであること（生きもののみか、人々の河川利用があること）を学ぶ <input type="checkbox"/> [p.5-6] 流域とは、「川に水の集まる範囲」＝「この範囲に雨がふったら、庄内川に流れてくる」地域であることを学ぶ。 <input type="checkbox"/> [p.7-9] 地形の特徴から、堤防や川の中を流れる水をできるだけ減らす対策が必要（江戸時代からその考え方を洪水に対応してきた）であることを学ぶ
1 わたしたちの土岐川・庄内川流域
(1) 土岐川・庄内川ってどんなところ？
(2) 「流域」ってなに？
(3) 庄内川下流域の特徴
2 時限目
めあて：水害が起きた時に、身の回りでのどのような危険があるのか考えよう
学習ポイント
<input type="checkbox"/> [p.10-14] 東海豪雨について学ぶ。水害時に起こる危険や、他者・地域にどんな困りごとがあるかを考え、想像することで、その後の授業において「わたしたちがとるべき行動」を考える際の土台をつくる。 <input type="checkbox"/> [p.17-21] 下流域でおこりうる水害を学ぶ
2 水害時における危険
(1) 東海豪雨ではどんなことがおこった？
(2) この地域ではどんな水害に気を付けたいの？
3 時限目
めあて：水害が起きた時に、わたしたちがとるべき行動を考えよう
学習ポイント
<input type="checkbox"/> [p.22-24] 水害により生じる身の危険性を学ぶ。 <input type="checkbox"/> [p.25-31] ハザードマップでの確認の方法、どのようなところでは避難が必要か、どこに避難するかを考え方を学び、家庭で家族と一緒に確認できるようにする。
3 水害時にわたしたちがとるべき行動
(1) 水害がおこるまでの身の回りの変化
(2) おうちの人と調べてみよう
4 時限目
めあて：被害を少なくするための「そなえ」＝流域治水を知ろう
学習ポイント
<input type="checkbox"/> [p.32-33] 水害へのそなえや、治水対策を行うために、さまざまな人が取組を行っていることを学ぶ <input type="checkbox"/> [p.34-37] 担働での取組である「流域治水」をもっと推進する必要があること、自分たちは何ができるかを考える。
4 みんなで取り組む水害へのそなえ
(1) みんなで取り組む「流域治水」
(2) 地域のひととの助け合い

4時間の流れのイメージですが、コマ数は自由に改変いただくことを想定しています。

4年生

1 わたしたちの県

P1～4

1章（1）土岐川・庄内川ってどんなところ？

2 住みよいくらしをつくる 水はどこから

P5～6

1章（2）「流域」ってなに？
（水循環の概念との関連）

P18

2章 もっと知ろう「雨からまちを守る施設（名古屋市上下水道局）」

P35～36

4章（1）みんなでとりくむ「流域治水」
（流域における水循環に関わる取組の学習として）

3 自然災害からくらしを守る

P10～16

2章（1）東海豪雨ではどんなことがあった？
（名古屋市副教材 わたしたちのきょうど 東海豪雨についての追加資料として）

P17～21

2章（2）この地域ではどんな水害に気を付けたらいいの？
（名古屋市副教材 わたしたちのきょうど 水害について考えるワークのまとめとして）

P22～24

3章（1）水害がおこるまでの身の周りの変化
（自助の取組をするうえで知っておくべきこととして）

P25～31

3章（2）おうちの人と調べてみよう
（地域の取組の学習として）

P30

3章（2）おうちの人と調べてみよう
（自助としての避難の考え方の学習として）

P31

3章 もっと知ろう「マイ・タイムラインをつくろう」
（地域の取組の学習、マイ・タイムラインを実際につくってみる学習として）

P32～37

4章（1）みんなでとりくむ「流域治水」
（地域・市の取組の学習として）

4 きょう土の伝統・文化と先人たち

P1～4

1章（1）土岐川・庄内川ってどんなところ？

5 特色ある地域と人々のくらし

P1～4

1章（1）土岐川・庄内川ってどんなところ？

5年生

6年生

社会

1 わたしたちの国土 低い土地のくらし

P7～9
1章（3）庄内川下流域のとくちょう

2 わたしたちの生活と食糧生産

3 わたしたちの生活と工業生産

4 情報化した社会と産業の発展

P25～31
3章（2）おうちの人と調べてみよう
（情報の活用例、市が出している
避難に役立つ情報を調べる
学習として）

5 わたしたちの生活と環境 自然災害をふせぐ

P10～16
2章（1）東海豪雨ではどんなことが
おこった？

P17～21
2章（2）この地域ではどんな水害に
気を付けたらいいの？

P32～37
4章（1）みんなでとりくむ
「流域治水」
（県の取組の学習として）

1 わたしたちの生活と政治 震災復興の願いを実現する政治

P32～37
4章（1）みんなでとりくむ「流域治水」
（国の取組の学習として）

2 日本の歴史 江戸幕府と政治の安定

P9
1章（3）庄内川下流域のとくちょう

P15～16
2章 もっと知ろう「わたしたちのすむ地域は、
昔はどんなところだった？」
（地域の歴史学習として）

3 世界の中の日本

関連する単元は、

- ・同じ学年内
- ・同じ教科内で、4年生～6年生の間
- ・社会と理科など、教科をまたいで複数回ある内容があります。

その都度、「こんな資料あったよね」と、
「おさらいの資料」として提示いただくことで、

- ・理解の深度化
- ・関連性の理解
- ・教科横断的な理解

の促進に繋がることが期待されます。

4年生

季節と生物

1 天気と気温

P5～6

1章（2）「流域」ってなに？

P15

2章 もっと知ろう「大雨ってどんなとき？」

P22～24

3章（1）水害がおこるまでの身の周りの変化

2 電池のはたらき

3 とじこめた空気や水

4 星の明るさや色

5 雨水のゆくえ

P5～6

1章（2）「流域」ってなに？

P15

2章 もっと知ろう「大雨ってどんなとき？」

P22～24

3章（1）水害がおこるまでの身の周りの変化

6 月と星の位置の変化

7 ものの温度と体積

8 もののあたたまり方

9 すがたを変える水

5年生

1 天気と情報[1] 天気の変化

P10～16

2章（1）東海豪雨ではどんなことが
おこった？
（関連情報 線状降水帯の紹介等）

P15

2章 もっと知ろう
「大雨ってどんなとき？」

P22～24

3章（1）水害がおこるまでの
身の周りの変化

2 生命のつながり[1] 植物の発芽と成長

3 生命のつながり[2] メダカのたんじょう

4 天気と情報[2] 台風と防災

P15

2章 もっと知ろう
「大雨ってどんなとき？」

P22～24

3章（1）水害がおこるまでの
身の周りの変化

P31

3章 もっと知ろう
「マイ・タイムラインをつくろう」
（マイ・タイムラインを実際に
つくってみる学習として）

5 生命のつながり[3] 植物の実や種子のでき方

6年生

6 流れる水のはたらきと土地の変化

P3～6

1章 (1) 土岐川・庄内川ってどんなところ？

(上～下流の様子イメージとして)

(川が上流から流れてくることの具体として
土岐川・庄内川をとりあげる)

P17～21

2章 (2) この地域ではどんな水害に
気を付けたらいいの？

P22～24

3章 (1) 水害がおこるまでの身の周りの変化

P26

3章 (2) おうちの人と調べてみよう
(家屋倒壊等氾濫想定区域 :
水のはたらきによる侵食の例)

7 もののとけ方

8 ふりこの動き

9 電磁石の性質

10 生命のつながり[4] 人のたんじょう

わたしたちの生活と環境

1 ものの燃え方

2 植物の体のつくりとはたらき①

3 人やほかの動物の体のつくりとはたらき

4 植物の体のつくりとはたらき②

5 生物と地球環境

6 月と太陽

7 水よう液の性質

8 土地のつくりと変化

9 てこのはたらき

10 私たちの生活と電気

11 かけがえのない地球環境

P35～36

4章 (1) みんなでとりくむ

「流域治水」

(流域における水循環に関わる
取組の学習、
全体のまとめの学習として)

4年生

1 わたしたちの県

P1～4

1章（1）土岐川・庄内川ってどんなところ？

2 住みよいくらしをつくる 水はどこから

P5～6

1章（2）「流域」ってなに？
（水循環の概念との関連）

P18

2章 もっと知ろう「雨からまちを守る施設」

P35～36

4章（1）みんなでとりくむ「流域治水」
（流域における水循環に関わる取組の学習として）

3 自然災害からくらしを守る

P10～16

2章（1）平成23年9月台風第15号豪雨ではどんなことがあった？

P17～21

2章（2）この地域ではどんな水害に気を付けたらいいの？

P22～24

3章（1）水害がおこるまでの身の周りの変化
（自助の取組をするうえで知っておくべきこととして）

P25～31

3章（2）おうちの人と調べてみよう
（地域の取組の学習として）

P30

3章（2）おうちの人と調べてみよう
（自助としての避難の考え方の学習として）

P31

3章 もっと知ろう「マイ・タイムラインをつくろう」
（地域の取組の学習、マイ・タイムラインを実際につくってみる学習として）

P32～37

4章（1）みんなでとりくむ「流域治水」
（地域・市の取組の学習として）

4 きょう土の伝統・文化と先人たち

P1～4

1章（1）土岐川・庄内川ってどんなところ？

5 特色ある地域と人々のくらし

P1～4

1章（1）土岐川・庄内川ってどんなところ？

5年生

6年生

社会

1 わたしたちの国土 低い土地の暮らし・山地にくらす人々

P7～9
1章（3）庄内川中流域のとくちょう

2 わたしたちの生活と食糧生産

3 わたしたちの生活と工業生産

4 情報化した社会と産業の発展

P25～31
3章（2）おうちの人と調べてみよう
（情報の活用例、市が出している
避難に役立つ情報を調べる
学習として）

5 わたしたちの生活と環境 自然災害をふせぐ

P10～16
2章（1）平成23年9月台風第15号豪雨
ではどんなことがあった？

P17～21
2章（2）この地域ではどんな水害に
気を付けたらいいの？

P32～37
4章（1）みんなでとりくむ
「流域治水」
（県の取組の学習として）

1 わたしたちの生活と政治 震災復興の願いを実現する政治

P32～37
4章（1）みんなでとりくむ「流域治水」
（国の取組の学習として）

2 日本の歴史 江戸幕府と政治の安定

P9
1章（3）庄内川中流域のとくちょう

P15～16
2章 もっと知ろう「わたしたちのすむ地域は、
昔はどんなところだった？」
（地域の歴史学習として）

3 世界の中の日本

関連する単元は、

- ・同じ学年内
- ・同じ教科内で、4年生～6年生の間
- ・社会と理科など、教科をまたいで複数回ある内容があります。

その都度、「こんな資料あったよね」と、
「おさらいの資料」として提示いただくことで、

- ・理解の深度化
- ・関連性の理解
- ・教科横断的な理解

の促進に繋がることが期待されます。

4年生

1 あたたかくなると

2 動物のからだのつくりと運動

3 天気と気温

P5～6

1章（2）「流域」ってなに？

P15

2章 もっと知ろう「大雨ってどんなとき？」

P22～24

3章（1）水害がおこるまでの身の周りの変化

4 電流のはたらき

5 雨水のゆくえと地面のようす

P5～6

1章（2）「流域」ってなに？

P15

2章 もっと知ろう「大雨ってどんなとき？」

P22～24

3章（1）水害がおこるまでの身の周りの変化

6 月や星の見え方

7 自然のなかの水のすがた

8 とじこめた空気と水

9 物の体積と温度

10 物のあたためり方

11 水のすがたと温度

5年生

1 天気の変化

P10～16

2章（1）平成23年9月台風第15号豪雨では
どんなことがおこった？
（関連情報 線状降水帯の紹介等）

P15

2章 もっと知ろう
「大雨ってどんなとき？」

P22～24

3章（1）水害がおこるまでの
身の周りの変化

2 植物の発芽と成長

3 魚のたんじょう

4 花から実へ

5 台風と天気の変化

P15

2章 もっと知ろう
「大雨ってどんなとき？」

P22～24

3章（1）水害がおこるまでの
身の周りの変化

P31

3章 もっと知ろう
「マイ・タイムラインをつくろう」
（マイ・タイムラインを実際に
つくってみる学習として）

6年生

6 流れる水のはたらき

P3～6

- 1章（1）土岐川・庄内川ってどんなところ？
（上～下流の様子イメージとして）
（川が上流から流れてくることの具体として
土岐川・庄内川をとりあげる）

P9

- 1章（3）庄内川中流域のとくちょう

P17～21

- 2章（2）この地域ではどんな水害に
気を付けたらいいの？

P22～24

- 3章（1）水害がおこるまでの身の周りの変化

P26

- 3章（2）おうちの人と調べてみよう
（家屋倒壊等氾濫想定区域：
水のはたらきによる侵食の例）

7 物のとけ方

8 人のたんじょう

9 電流がうみ出す力

10 ふりこのきまり

1 物の燃え方と空気

2 動物のからだのはたらき

3 植物のからだのはたらき

4 生き物どうしのかかわり

5 月の形と太陽

6 大地のつくり

7 変わり続ける大地

8 てこのはたらきとしくみ

9 電気とわたしたちの暮らし

10 水溶液の性質とはたらき

11 地球に生きる

P35～36

- 4章（1）みんなでとりくむ
「流域治水」
（流域における水循環に関わる
取組の学習、
全体のまとめの学習として）

4年生

1 わたしたちの県

P1～4

1章（1）土岐川・庄内川ってどんなところ？

2 住みよいくらしをつくる 水はどこから

P5～6

1章（2）「流域」ってなに？
（水循環の概念との関連）

P18

2章 もっと知ろう「雨からまちを守る施設」

P35～36

4章（1）みんなでとりくむ「流域治水」
（流域における水循環に関わる取組の学習として）

3 自然災害からくらしを守る

P9

1章（3）土岐川・庄内川上流域のとくちょう

P10～14

2章（1）昭和47年7月豪雨ではどんなことがあった？

P17～21

2章（2）この地域ではどんな水害に気を付けたらいいの？

P20～22

3章（1）水害がおこるまでの身の周りの変化
（自助の取組をするうえで知っておくべきこととして）

P23～29

3章（2）おうちの人と調べてみよう
（地域の取組の学習として）

P28

3章（2）おうちの人と調べてみよう
（自助としての避難の考え方の学習として）

P29

3章 もっと知ろう「マイ・タイムラインをつくろう」
（地域の取組の学習、マイ・タイムラインを実際につくってみる学習として）

P32～37

4章（1）みんなでとりくむ「流域治水」
（地域・市の取組の学習として）

4 きょう土の伝統・文化と先人たち

P1～4

1章（1）土岐川・庄内川ってどんなところ？

5 特色ある地域と人々のくらし

P1～4

1章（1）土岐川・庄内川ってどんなところ？

5年生

6年生

社会

1 わたしたちの国土 山地にくらす人々

P7～9
1章（3）土岐川・庄内川上流域のとく
ちょう

2 わたしたちの生活と食糧生産

3 わたしたちの生活と工業生産

4 情報化した社会と産業の発展

P23～31
3章（2）おうちの人と調べてみよう
（情報の活用例、市が出している
避難に役立つ情報を調べる
学習として）

5 わたしたちの生活と環境 自然災害をふせぐ

P10～14
2章（1）昭和47年7月豪雨では
どんなことがあった？

P17～21
2章（2）この地域ではどんな水害に
気を付けたらいいの？

P32～37
4章（1）みんなでとりくむ
「流域治水」
（県の取組の学習として）

1 わたしたちの生活と政治 震災復興の願いを実現する政治

P32～37
4章（1）みんなでとりくむ「流域治水」
（国の取組の学習として）

2 日本の歴史 江戸幕府と政治の安定

3 世界の中の日本

関連する単元は、

- ・同じ学年内
- ・同じ教科内で、4年生～6年生の間
- ・社会と理科など、教科をまたいで複数回ある内容があります。

その都度、「こんな資料あったよね」と、
「おさらいの資料」として提示いただくことで、

- ・理解の深度化
- ・関連性の理解
- ・教科横断的な理解

の促進に繋がることが期待されます。

4年生

1 あたたかくなると

2 動物のからだのつくりと運動

3 天気と気温

P5～6

1章（2）「流域」ってなに？

P15

2章 もっと知ろう「大雨ってどんなとき？」

P20～22

3章（1）水害がおこるまでの身の周りの変化

4 電流のはたらき

5 雨水のゆくえと地面のようす

P5～6

1章（2）「流域」ってなに？

P15

2章 もっと知ろう「大雨ってどんなとき？」

P20～22

3章（1）水害がおこるまでの身の周りの変化

6 月や星の見え方

7 自然のなかの水のすがた

8 とじこめた空気と水

9 物の体積と温度

10 物のあたためり方

11 水のすがたと温度

5年生

1 天気の変化

P15

2章 もっと知ろう
「大雨ってどんなとき？」

P20～22

3章（1）水害がおこるまでの
身の周りの変化

2 植物の発芽と成長

3 魚のたんじょう

4 花から実へ

5 台風と天気の変化

P15

2章 もっと知ろう
「大雨ってどんなとき？」

P20～22 3章（1）水害がおこるまでの
身の周りの変化

P29

3章 もっと知ろう
「マイ・タイムラインをつくろう」
(マイ・タイムラインを実際に
つくってみる学習として)

6年生

6 流れる水のはたらき

P3～6

1章（1）土岐川・庄内川ってどんなところ？
（上～下流の様子イメージとして）
（川が上流から流れてくること具体として
土岐川・庄内川をとりあげる）

P13

2章（1）昭和47年7月豪雨では
どんなことがあった？

P17～21

2章（2）この地域ではどんな水害に
気を付けたらいいの？

P20～22

3章（1）水害がおこるまでの身の周りの変化

P24

3章（2）おうちの人と調べてみよう
（家屋倒壊等氾濫想定区域：
水のはたらきによる侵食の例）

7 物のとけ方

8 人のたんじょう

9 電流がうみ出す力

10 ふりこのきまり

1 物の燃え方と空気

2 動物のからだのはたらき

3 植物のからだのはたらき

4 生き物どうしのかかわり

5 月の形と太陽

6 大地のつくり

7 変わり続ける大地

8 てこのはたらきとしくみ

9 電気とわたしたちの暮らし

10 水溶液の性質とはたらき

11 地球に生きる

P35～36

4章（1）みんなでとりくむ
「流域治水」
（流域における水循環に関わる
取組の学習、
全体のまとめの学習として）

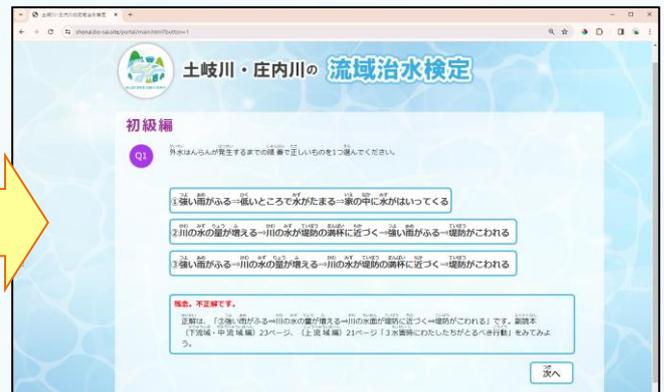
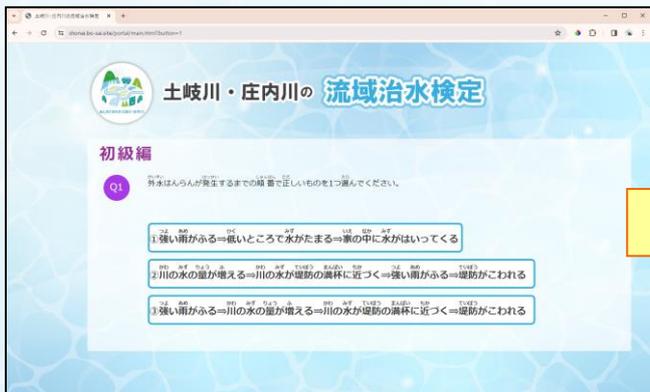
土岐川・庄内川流域治水ポータルサイト

流域治水についての学習・広報サイトです

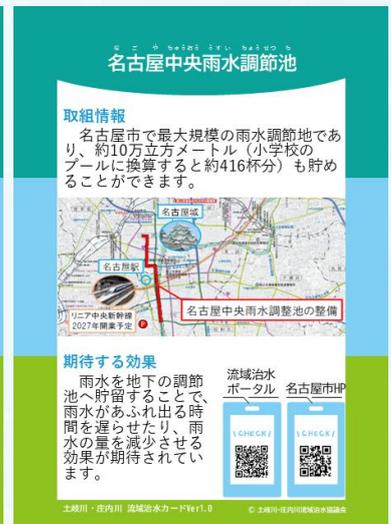
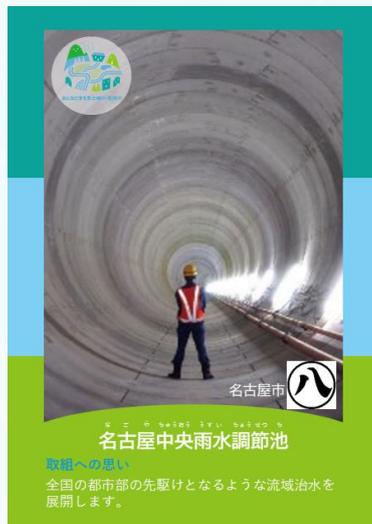


みんなでももる土岐川・庄内川

- ✓ 学習用教材のダウンロード、デジタル版の閲覧
- ✓ 流域治水検定
 - …子供向けには副読本の内容、玄人向けには水防災や流域治水についての難問に挑戦！流域治水博士になろう！



- ✓ 流域治水カード
配布場所・取組紹介
…流域治水の取組を知っていただくため、取組を紹介するカードを作成し、各取組を実施している機関や施設、各種イベント等で配布予定です



水防災・流域治水学習の教材や取り組み内容、試行授業、授業支援に関しては、下記までお問合せください。

【問合せ先】 庄内川河川事務所 流域治水課 TEL:052-914-6713

土岐川・庄内川流域治水協議会



国土交通省 中部地方整備局

庄内川河川事務所

<https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/index.php>